外環の計画のたたき台説明会

開催日	平成13年6月6日(水) 開始時間 19:00
	終了時間 21:15
会 場 名	三鷹市立第五小学校
出席者人数	住民側
	行政側 国土交通省 関東地方整備局 川崎国道工事事務所
	笹森事務所長、伊藤調査第一課長
	東京都都市計画局
	成田外かく環状道路担当部長、石橋外かく環状道路担当課長
配布物	たたき台パンフレット、説明会コメントカード、お知らせ用紙
議事次第	1.開会 2.説明者紹介 3.挨拶 4.説明(スライド)
	5.補足説明 6.質疑応答

議事録

: 質問 : 意見 : 回答

男性(三鷹市井口1丁目):

住民参加方式であるなら、白紙撤回してから進めるべきではないか

大臣の「原点に立ち戻って話合いの場を設置したい」という発言を受け、行政としては、外環の必要性からみなさまと議論をさせていただきたいと思っている。

男性(三鷹市井の頭2丁目):

戦時中に立法された臨時特例措置法により都市計画決定されたと聞いているが、それは現在も都市計画決定を行う根拠になっているのか。

住民は 30 年間も苦しんできた。建築制限をかけられて、放置し凍結しておいて、いまさら何を言うかといいたい。

環境対策は現在途上にあるようで、結局は外環地域に公害を移転するだけではないか。

S41 年に都市計画決定された当時は旧法で、いわゆる住民参加の機会が非常に少ない状況で決められたものである。今の都市計画法の中では、住民の参加の機会が設けられた制度になっている。

30 年間放置してきたことは大きな問題だと思っている。ただ、今回は押し付けようというのではなく、案をつくる前段階から一緒に案を考えていきたい。

公害をこちらに移転させようという訳ではなく、環八、環七が混むことで、こちらの生活道路を抜け 道にして車がきているので、外環を整備して車の適正な配分をしていきたいと考えている。

今後、環境も現地調査してその結果を公表、評価し、環境基準を守れるようにやっていきたい。

男性(三鷹市井の頭3丁目):

この説明会では、外環の必要性についてわからない。

環境について十分解決されるとあるが、その根拠が曖昧である。

今回は、必要性の議論をする上で、「地下のイメージがわからないのでは、意見が言えないではないか」ということで、地下のイメージを示した。今後、数字、データなどを公表して、必要性についての議論していきたい。

排出ガス対策や地下水対策等は、今後現地調査を行い、具体的な対策を考えていきたい。

男性(三鷹市井の頭1丁目):

外環計画のように都市の地下に道路を整備した事例が他の国や地域にあるのか

シールド構造の場合、地上部の居住者は立ち退き不要なのか。

低周波により健康への影響が出るのではないか

パリなどで開削ボックスを使ったものはあるが、シールドの例は聞いたことはない。

シールド構造区間の地上部居住者の移転が必要かどうかについては、一般的に、シールドの直径分の深さがあれば、あまり影響ないのではないかと言われている。確実に大丈夫かというのはこのあたりの地質調査をした上で確実性を検討していきたい。ただ、地上部の利用の仕方によって移転が必要になってくる。

低周波のメカニズムがまだ解明されていないということで、もう少し勉強して検討していきたい。

男性(三鷹市牟礼2丁目):

シールド構造の場合の外環の予算はいくらなのか。また、それはだれが負担するのか他の外環の事例、千葉の市川の事例を考えると、約1kmにつき、1千億円かかると見込んでいる。シールドの工法や地下方式の技術を開発してコストダウンを目指していきたい。

通常は国が事業主体となって、他の高速道路と同じように、料金収入で賄っていくのが通例。計画が 具体化した段階で、どのくらいの費用か、それを公開していく。

男性 (杉並区久我山):

原点ということであれば、白紙に戻すべきである

3 5 年間ストップしていたというのは、もともと外環計画は問題があるためで、必要性の議論ではなく、この計画が正しいのかどうかの議論すべきである。

大深度から変わったのはなぜか。中深度では地上に影響があるのではないか。

4 1年に都市計画決定されているというのは事実なので、これを白紙に戻すというようなことは、法律のこともあるので出来ないのではないかと考えている。ただ、大臣が原点に立ち戻って話し合う場を設置したいと発言しており、必要性から議論していきたい。

大深度でもジャンクション部などでは上がったり下がったりすることが必要で、排ガス面などで不利な部分がある。今回の案としては、大深度まで深くなくても地上に影響のない程度の中深度のほうがふさわしいということで公表した。

男性 (三鷹市井の頭1丁目):

玉川上水のそばの地盤が弱い地域に道路を建設して大丈夫なのか。

有料道路となると外環沿道地域の人は外環を利用せず、遠方から来る人だと思う。

いつのまにか計画が進められていくのではないかという不安がある。

地下水や地質等のことは、計画が具体化した段階で現地を調査する必要があると思っている。

もし近所で使いやすい道路があれば、有料であっても、地元の人にも使っていただけるだろうと思う。 計画のたたき台のところに必要性に関する情報は充分出せていないが、これからデータを整理して皆 様に情報を公開し議論を進めたい。

男性(三鷹市牟礼2丁目):

外環は必要であり、早急に整備すべきである

貴重なご意見として承る。

女性 (三鷹市牟礼7丁目):

歩道や生活道の整備など、生活環境の方に税金を使うべきである。

環境面、交通への影響等から外環は問題がある。渋滞解消は自動車の総量規制や低公害車の普及促進 の方が望ましい。

貴重なご意見として承る。

女性 (三鷹市井の頭2丁目):

大臣等、市民の意見を聞く姿勢が見られず、今後の進め方に危惧を感じる。 アンケートはがきで意見を訊くのに免許の有無等を問うのはおかしい。 貴重なご意見として承る。

男性 (三鷹市井の頭2丁目):

環境基準を守れない場合、外環はつくらないのか。

今後、現地調査を行い、検討し、その結果を公表していくのでその際にコメントしたい。

男性 (三鷹市井の頭1丁目):

これからの進め方や市民意見の反映方法等が示されておらず、新しい検討方法といっても住民側の準備ができない。

今後の進め方については、たたき台パンフレットに概略を示している。意見がある程度出た段階で、 どのように対応するかの反映方法も考えていきたい。

通常は、都市計画の原案を作り、こういった説明会をやらせていただく。今回はまだそのずっと前段階で、まったくルールがない。ルールがない中でこれから意見をいただきながら、計画づくりをしていきたい。

女性(三鷹市井の頭2丁目):

住民の反対意見はどのように反映されるのか。

単純にいるいいらないではなくて、外環がいる場合でも、どのような必要性があるのか、いらない場合でも、今の首都圏の交通事情をどう考えるか、外環がない場合にどうしたら交通状況を変えていけるかというような議論をしていきたい。

男性 (三鷹市井の頭):

工事まで含めたスケジュールはどのくらいか。

全部の意見の共有化をすべきではないか。

都3.4.10号の外環取り付け部分はどうなるのか。

地下に変更する場合、都市計画の変更手続きが必要になってくる。その変更手続きに3年前後かかる。 その後、工事着手から完成までには10年くらいかかる。今は都市計画に入る前の段階であり、今後 どういう意見がでてくるかにより違ってくるので、何年かかるかはまだ分からない。

意見は、インターネット等を通じて共有できるように努力したい

関連街路については、外環が高架を前提に計画されたものなので、今後、地上部の固まった段階で、 市と共に検討していきたい

男性(三鷹市井の頭2丁目):

原点とは何か明確にしてもらいたい。

大気汚染について処理技術がどこまで進んでいるのか、また、地下構造になった場合の技術的な対応 について十分に検討したのか。

原点とは、外環の必要性から議論することである。

大気汚染については、トンネルの低濃度脱硝装置の実験を行っており、基礎技術としては進んでいるが、実用化に向けてさらに開発中である。

地下構造にすることで換気塔の設置スペースの問題があり、これは今後確かめていく。また、トンネル建設にあたって、地質や地下水の調査をし、技術面での確実性を高めていく。

女性(牟礼1丁目):

扇大臣のやり方には憤りを感じる。

道路を利用する不特定多数の人々ではなく、直接的な影響を受ける人々を重視すべきである。 貴重なご意見として承る。

男性(武蔵野市吉祥寺東町4丁目):

原点に戻り、白紙撤回すべきである。

財政危機の中、効果と将来的な負担とを十分に考えるべきである。

貴重なご意見として承る。

男性 (三鷹市中原):

外環の是非の判断は地元住民がすべきであり、原点に立ち戻って議論をスタートすべきである。 貴重なご意見として承る。

男性(武蔵野市):

財源や人口減少、エネルギー等の問題を考慮していない。 必要な用地など、具体的なことが示されていない。 工事による残土処理の問題をどのように考えているのか分からない。 沿道地域住民に押しつけるようなことがあってはならない。 貴重なご意見として承る。

女性(三鷹市牟礼2丁目):

車のための道路よりも、健康のために歩くための道路の方が重要ではないか。 貴重なご意見として承る。

男性(調布市):

住民意見を集約し、早期着工してもらいたい。 地下水など、むやみに反対材料に使われるべきではない。 貴重なご意見として承る。

男性(三鷹市井の頭2丁目):

行政の責任ある人たちに意見を聞いてもらいたい。 貴重なご意見として承る。